

ミックスペーパー（雑紙）をリサイクルしましょう！

普段、何気なく燃えるごみとして捨ててしまっている紙類の中に「ミックスペーパー」が多く含まれています。ミックスペーパーはリサイクルされる大切な資源です。また、分別をすることで燃えるごみの減量にもつながり、ごみ袋の節約にもなります。

ミックスペーパーの例

ティッシュの箱、はがき、封筒、ダイレクトメール、カレールーなどの食品の紙箱、紙きれ、メモ用紙、パンフレットなど。

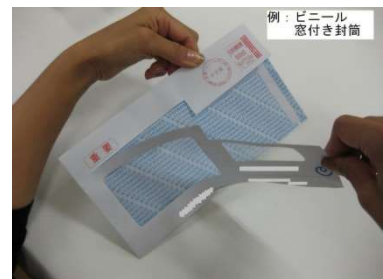


※※紙製品でも次のものは回収できません。

粘着物がついた封筒、ビニールコート紙、油紙、写真、合成紙、防水加工品、捺染紙（主にアイロンプリント紙）感熱発泡紙（点字用紙等）、感熱紙（レシート等）、カーボン紙、臭いのついた紙など

回収のポイント

- ・窓空き封筒のビニール窓部分など、紙以外のところはその部分をはがしましょう。
- ・金具、プラスチック等はその部分を取り除きましょう。



出し方のポイント

- ・形状の小さなものは、雑誌にはさむか、使用済みの封筒等に入れてひもでしばり、古紙回収日に出しましょう。

※古紙類を出す際は、PTAや子ども会などが行う資源回収に協力しましょう！

古紙の中にカッターの刃などの危険物が混ざっていることがあります。収集、処理時の事故の原因となり大変危険ですので絶対に入れないでください。